

『令和5年度 市議会議員と話そう』アンケート結果

【袋井商業高等学校 参加生徒24人】

1 学 年 ☐ 1 年 ☐ 2 年 16人(66.7%) ☐ 3 年 8人(33.3%)

2 住所地 ☐ 袋井市内 15人(62.5%) ☐ 袋井市外 9人(37.5%)
(磐田市 2人 掛川市 5人 菊川市 1人
森町 1人)

3 『市議会議員と話そう』全体時間の長さはどうでしたか。

☐ 長い ☐ ちょうどいい 17人(70.8%) ☐ 短い 7人(29.2%)

考
察

17人(70.8%)が「ちょうどいい」と回答した。
時間の長さ(70分)は概ね好感触であり、短く感じる生徒も7人(29.2%)いることから、有意義な時間を過ごせたと感じていただけたものと思われる。

4 議会の活動状況を理解できましたか。

☐ できた 24人(100.0%) ☐ できなかった

考
察

全員が「理解できた」と回答した。
議長からの議会の活動報告がわかりやすかったと評価できる。

5 『市議会議員と話そう』は満足しましたか。

☐ 満足 24人(100.0%) ☐ 不満足

考
察

全員が「満足」と回答した。
学校がテーマを決定し、生徒が事前に取り組んでいたため、円滑な話し合いとなったと思われる。

6 『市議会議員と話そう』に参加して議会・議員に対する関心は高まりましたか。

☐ 高まった 24人(100.0%) ☐ 高まらなかった

考
察

全員が「高まった」と回答した。
グループワークで議員とのコミュニケーションが図られた結果と思われる。

7 議員と話す時間の長さはどうでしたか。

☐ 長い ☐ ちょうどいい 19人(79.2%) ☐ 短い 5人(20.8%)

考
察

19人(79.2%)が「ちょうどいい」と回答した。
概ね適当な時間だと思われるが、短く感じる生徒も5人(20.8%)いることから、有意義な時間を過ごせたと感じていただけたものと思われる。

8 意見交換会の進め方はどうでしたか。

- ☐ 満足 24人(100.0%) ☐ 不満足

考察	全員が「満足」と回答した。 今回のグループワークの進め方は、生徒に受け入れられたと思われる。
----	---

9 今後、このような機会があれば参加したいですか。

- ☐ 積極的に参加したい 14人(58.3%) ☐ 指示があれば参加する 10人(41.7%)
☐ 参加しない

考察	14人(58.3%)が「積極的に参加したい」、10人(41.7%)が「指示があれば参加する」と回答した。 自ら積極的に参加していただける、より魅力的な運営の検討が求められる。
----	--

10 『市議会議員と話そう』を来年度以降も行う場合、下級生に参加を勧められますか。

- ☐ 積極的に勧めたい 18人(75.0%) ☐ 一応、勧める 6人(25.0%)
☐ 勧めない

考察	「積極的に勧めたい」が18人(75.0%)、「参加を勧める」が6人(25.0%)と回答した。 参加したうえでの結果は、参加者の評価は高かったものと思われる。
----	---

11 あなたは、袋井市に住み続けたい(住みたい)と思いますか。

- ☐ 『市議会議員と話そう』に参加する前から住み続けたい(住みたい)と思っていた 8人(33.3%)
☐ 『市議会議員と話そう』に参加して住み続けたい(住みたい)と思った 4人(16.7%)
☐ 住み続けたい(住みたい)とは思わない
☐ 現時点ではわからない 12人(50.0%)

考察	12人(50.0%)が「住み続けたい(住みたい)」、12人(50.0%)が「現時点ではわからない」と回答した。 実業高校という特色から妥当と思われる。
----	--

12 本年度に行われた選挙(4月：静岡県議会議員)は、どのような状況でしたか。

- ☐ まだ選挙権(満18歳以上)がなかった 23人(95.8%)
☐ 選挙権はあったが、投票はしなかった
☐ 投票した 1人(4.2%)

考察	1人を除き、「まだ選挙権がなかった」と回答した。 投票に結び付くように、今後も啓発が必要と思われる。
----	---

13 『市議会議員と話そう』に参加して、今後の選挙で投票に行こうと思いますか。

まだ選挙権がない方は、選挙権を得たら投票に行こうと思いますか。

☐ 『市議会議員と話そう』参加前から投票に行くつもりであった 10人(41.7%)

☐ 『市議会議員と話そう』に参加して投票に行こうと思った 9人(37.5%)

☐ 投票には行かないと思う

☐ 現時点ではわからない 5人(20.8%)

考
察

19人(79.2%)が「投票に行く」と回答した。
10代の投票率が非常に低いことを考えると参加者の意識は高い。このうち9人(37.5%)が「今回、『市議会議員と話そう』に参加して投票に行こうと思った。」を選択したことは、成果と言えるが、「現時点ではわからない」5人(20.8%)であるので、今後も啓発活動が必要である。

14 投票率の低迷等を含め、選挙に関して思うことを自由に御記入ください。

- ・若い人、選挙権を持ったばかりの人は、あまり行っていないイメージ
- ・本当はすごく行きたいですが、国籍が異なるため、行けないのが現状で残念です。
- ・選挙に対して面倒だと思っている人が多いから、行きたいと思うような環境を作ったほうがいいと思います。
- ・どうせ自分たちの意見は届かないと思ってる人が多いと思います。
- ・期日前になったとしても毎回選挙に参加するようにしていきたいです。
- ・投票したことが無いため、あまり良くわかりません。
- ・今はまだ投票権が無いけれど、投票権を得たら積極的に投票したいと思う。
- ・選挙というものに対してしっかり分かっている人が少ないと思う。
- ・選挙権があったら、まずは自分が率先して投票しに行き、家族や友達を誘いたい。
- ・若い人は政治や選挙についての知識があまり無いため、選挙権があっても投票しづらいと思います。学校で学んでいる私たちに、知識があったり興味が沸けば行きます。
- ・選挙と聞くと難しいイメージが多くなり、投票率が低くなってしまいが、しっかり話を聞くとやっぱり重要なことだと思いました。
- ・誰に投票したら良いのか分からない。
- ・選挙に出ている人の意見と自分の意見が合っているのか判断するのが難しそう。
- ・忙しい人でも投票できる制度があるのに、どうして投票しない人がいるのか疑問に思った。
- ・選挙に行きやすくなるような政策を教えてください。
- ・自分たちの袋井市を良くするためにも、袋井市全員で協力して良い街づくりをしたい。
- ・行っても意味がない。
- ・もっと若い世代の人にも知ってもらう。
- ・若者の意見を聞くことで新しい考えを得ることが出来ると思うので、若者の投票率を上げていきたい。
- ・必ず行かないといけないこと。

- 15 『市議会議員と話そう』に参加して気づいたこと、思ったこと、今後の開催に向けて参考にしてもらいたいこと、市議会議員に言いたいこと等、自由に御記入ください。

- ・他の班の意見を聞いてみても、自分と同じことを思っている人が議員の方も含め、たくさんいるのだと思いました。
- ・議員の方が私たちが思うよりも、ずっと想ってくださっていることを知ることができました。
- ・市だけでは難しいことも多くありますが、地域が協力して解決していくことができれば良いなと思います。
- ・道が広くなったら嬉しいです。
- ・安全、安心だけではなく、他のことについても話してみたい。
- ・ヒヤリとすることをみんなで共有できたので良かった。
- ・将来、働き始めるとこんな会議に参加するかもしれないと予備知識を今回つけることができました。
- ・意見を簡単に言えて、今後もやっていきたいと思う。
- ・袋井市の改善点が沢山出て良かった。（学校全体で貢献し、改善したい。）
- ・自分にもできることが多いということ。
- ・袋井市が良い市ということを改めて感じました。
- ・街を良くする活動で私達、高校生にもできることがあったら参加したい。
- ・現状の袋井市の状況を知ることが出来ました。今の現状を知ることで高校生である私たちにも出来ることがあるということが分かりました。
- ・地域を良くするには、交通事故を減らしていくことから始まると感じました。
- ・気さくな方が多く、話しやすく、自分の意見が緊張せずに言えました。袋井市がもっと良くなれば良いなと思いました。
- ・参加者全員の地域愛の大きさが大きいことがわかりうれしかった。
- ・袋井市について話すことがなく、市議会議員の方と袋井についてたくさん知れて良かった。
- ・少し議題が難しいように感じました。
- ・安心・安全の街づくりのために、自分たちができることが見付き、勉強になりました。来年の生徒会活動にしたいと思いますので、協力をお願いします。
- ・地域によって街灯など違うと気付いた。
- ・袋井市は治安が良いと思った。
- ・もう少し長い時間の方が良い意見が出ると感じました。

※ 総 括

『市議会議員と話そうは満足しましたか。』『市議会議員と話そうに参加して議会・議員に対する関心は高まりましたか。』の問いに全員が「できた」と回答し、参加者の『市議会議員と話そう』に対する評価の高さを感じるとともに、有意義であったと感じた。

市内3高校の生徒等を対象とした議会報告会（意見交換会）は、令和元年度から5年間に渡り開催し、一定の成果は得られたと思われる。次年度以降については、今後開催予定の広報広聴委員会で開催時期、方法等を検討する。